

日本建築学会関東支部埼玉支所役員会 (2015年度 第3回) 議事録

平成27年10月28日(水)  
埼玉建設会館2F会議室 18:00

出席者 時田、樋口、市川均、宇杉、梶、朽木、桑田、白江、徐、高岡、  
永峰、古里、三浦  
欠席者 平野、若林、鈴木、八代、市川毅

議 題

1. 関東支部報告(時田)

- ・収支報告、会員数はほとんど変化なし
- ・懇談事項

1)工学系女子 10%に対して、建築系は 35%。彼女たちの力を現場で発揮してもらいたい。支部単位でも女性のネットワークを充実させたい。

2)2016年が学会創立 130年にあたる。8/23-26まで九州で記念大会。2016.4に記念特集号。

3)関東支部の役員に大学関係者が少ないことを本部が問題視。全国大会は大学のキャンパスを使う必要があるが、そのあてがなくなっている。

2. 埼玉支所委員会について(時田) . . . . . 資料P1~2

- ・事業・研修・組織、広報の4つの委員会活動を支所として自主的に進めることが了承された。

- ・白江氏：第一希望-研修、第二希望-事業
- ・宇杉氏：第一希望-組織
- ・朽木氏：第一希望-組織(建築士会とのつながりを期待)
- ・古里氏に広報作業の引継ぎを依頼。
- ・樋口氏：第一希望-広報だが、顧問なので全体を見てほしい。
- ・徐氏：もう少し内容を把握してから。

- ・近隣の支所との交流が良かった(樋口)

・広報：HPについて、立ち上げもたいへんだが、記事の更新時におけるチェック、あるいは相談が来た場合の対応が課題。お知らせの告知、および過去のアーカイブとしての役割が重要ではないか。見やすく美しいHPになるとよい。

- ・委員長(仮)について

事業：若林、研修：八代、組織：高岡、広報：鈴木 に決定した。

3. 交流展進捗状況について(時田)

- ・8/31日、9/28日議事録、企画書 . . . . . 資料P3~7

- ・次回交流展開催日 平成28年3月26日、27日

- ・次回打合せ会議 日時 平成27年11月20日18:30より 場所 北本市観光協会

→資料に沿って説明がなされた。次回は若林さんに報告をお願いします。

4. 視察見学会について(白江) . . . . . 資料P8~10

- ・金沢市内見学 実施日 平成27年12月5日(土)~6日(日)

- ・白江氏よりスケジュールの説明があった(金沢市内に絞った)。

5. 埼玉支所ホームページについて（時田） . . . . . 資料P 1 1

- ・鈴木氏欠席のため、次回に説明いただくこととする。

6. 新役員プレゼンテーション（朽木宏氏）

- ・建築士会の活動紹介
  - ・埼玉県ヘリテージ委員会
  - ・応急仮設住宅プロジェクト
- ・ご自身と行田との関わり
  - ・2002年に3階建ての歴史的建築物を改修して設計事務所を開設したことがきっかけで、行田市のまちづくりに関わるようになった。
  - ・2004年にぎょうだ足袋蔵ネットワークを設立
  - ・「忠次郎蔵」の改修（手打ちそば店。そば打ち体験も）
  - ・足袋工場を動態保存した「足袋と暮らしの博物館」：年間300万の売り上げがあり、足袋蔵ネットワークの活動資金となっている。総合学習での見学も。
  - ・蔵めぐりスタンプラリー：イベントとしてではなく、極力まちづくりとしてみてほしいと考えている。
  - ・蔵開きモデルプラン。
  - ・足袋蔵昔体験セミナー
  - ・足袋蔵保存活用コーディネーター養成講座開設（2007）
  - ・足袋蔵まちづくりミュージアム：特に近代化遺産を活用したまちづくりの展示。
  - ・牧禎舎：藍染工房を改修。藍染体験施設。

7. その他 . . . . . 資料P 1 2

見学会案内

- ・11/3（祝）午後1時より本庄にて旧本庄商業銀行現場見学会→戸谷さんが窓口。
- ・10/17日に熊谷まちあるきを行った（古里）。

以上（記録：桑田）